

様式 A-1  
(FY2018)

平成 31 年 2 月 1 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 和歌山県立向陽高等学校・中村志芳
2. 講師氏名: Kai NITZSCHE
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 31 年 1 月 28 日 (月) 14:25~15:35
5. 参加生徒: 1年生 79人 (合計 79人)  
備考: 理数科の生徒
6. 講義題目: Essential metals in stream ecology
7. 講義概要:  
人間文化研究機構 総合地球環境学研究所の Kai NITZSCHE 博士を招聘し、都会における河川の金属イオンが与える生態系へ影響について講演して頂いた。講義のスタイルは、プレゼンテーションのスライドを使用し、英語によって講義をした後、英語による質疑応答を行なった。講義内容は自己紹介に始まり、さらに母国の生活スタイルや教育について簡単に説明して頂いた。さらに本論の研究内容に至っては生態系、さらに近年、問題化されている事象について、説明して頂き、理解を深めた。
8. 使用言語: 英語
9. 講義形式:
  - (1) 講義時間 60 分 質疑応答時間 10 分
  - (2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講義、実験サンプル提示
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
特になし、日本語の単語程度はたまに使用
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
要約とキーワードのプリント配布
10. その他特筆すべき事項:  
特にありません。